

令和元年度 兵庫県 うちエコ診断実施結果



特徴として…

- 診断受診者の約8割以上が助成の要件として受診している。
- 助成要件として、HEMS、家庭用蓄電池、冷蔵庫などが対象となっている。なお、診断後のCO₂推定削減量は全国平均を上回っている。

ひょうご環境創造協会では、
兵庫県全体の分析データだけでなく
県下各市町のデータを提供することも
可能ですのでご相談ください。
(ただし、データ提供には一定数上のデータが必要です。)
最後のページをご覧ください。



実施世帯数とCO₂削減効果

令和元年度診断実施世帯数: 1,026世帯

CO₂推定排出量と削減効果

事後調査回答世帯数: 673世帯

(アンケート回収率66%)

受診約3ヵ月後の事後調査結果

診断時に提案した項目に対し実行の有無を調査

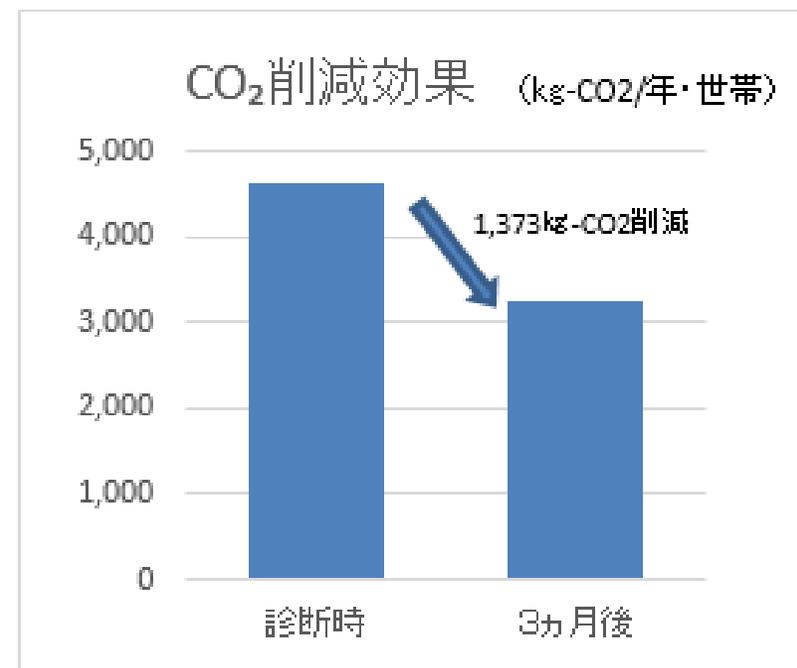
実施時CO₂推定排出量: 4,621kg-CO₂/年・世帯

事後調査時推定排出量: 3,248kg-CO₂/年・世帯

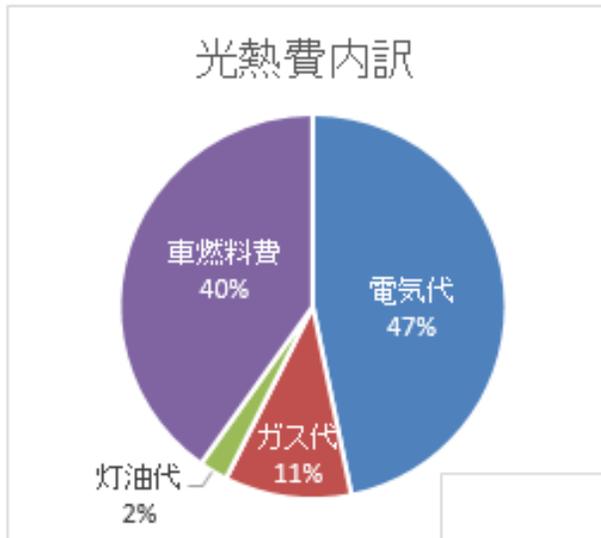
(削減率30%)

診断実施件数

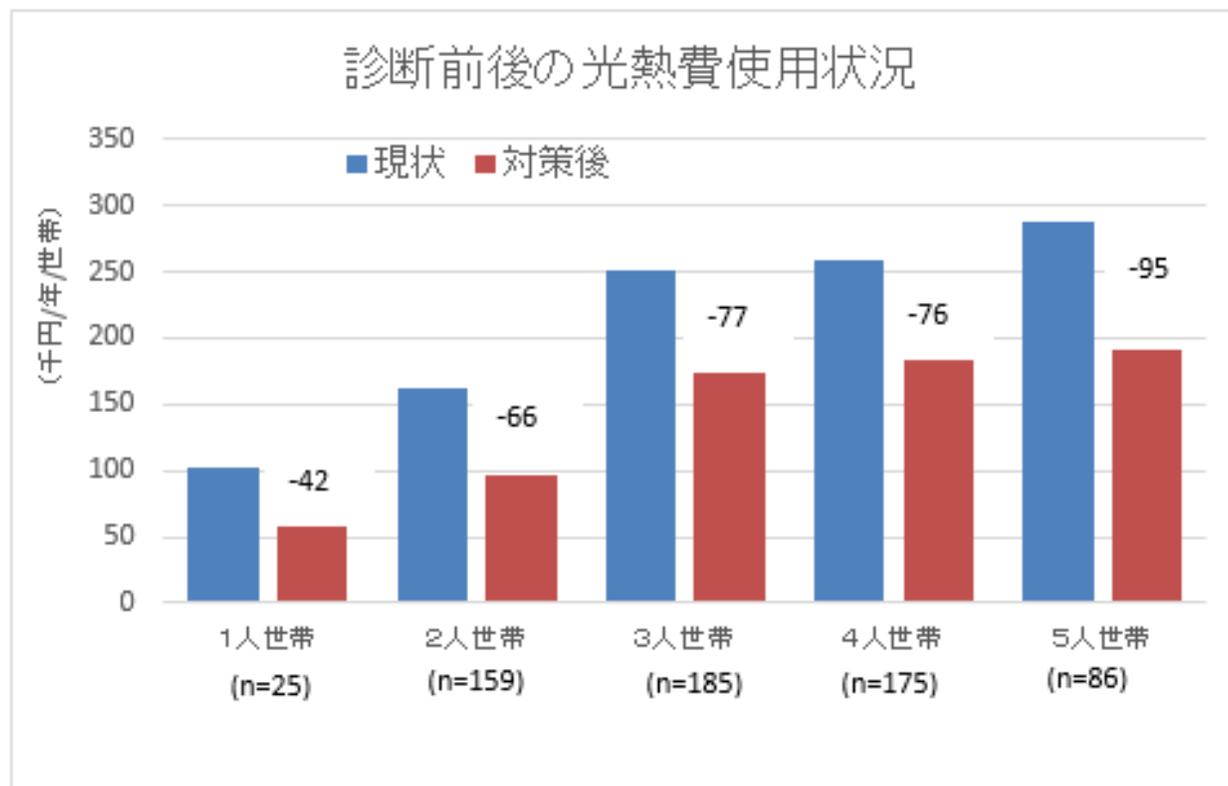
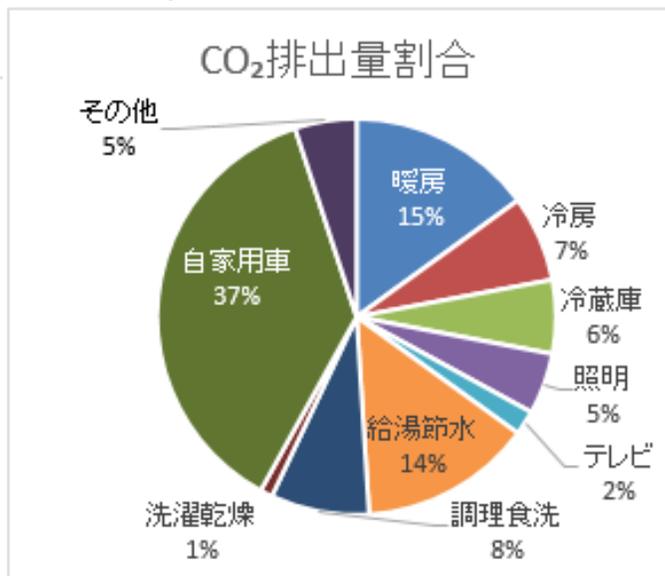
	診断実施件数	事後調査票回答数	事後調査票回答率
平成27年度	691	411	59%
平成28年度	823	523	64%
平成29年度	1,262	869	69%
平成30年度	2,304	1,535	67%
令和元年度	1,026	673	66%



光熱費

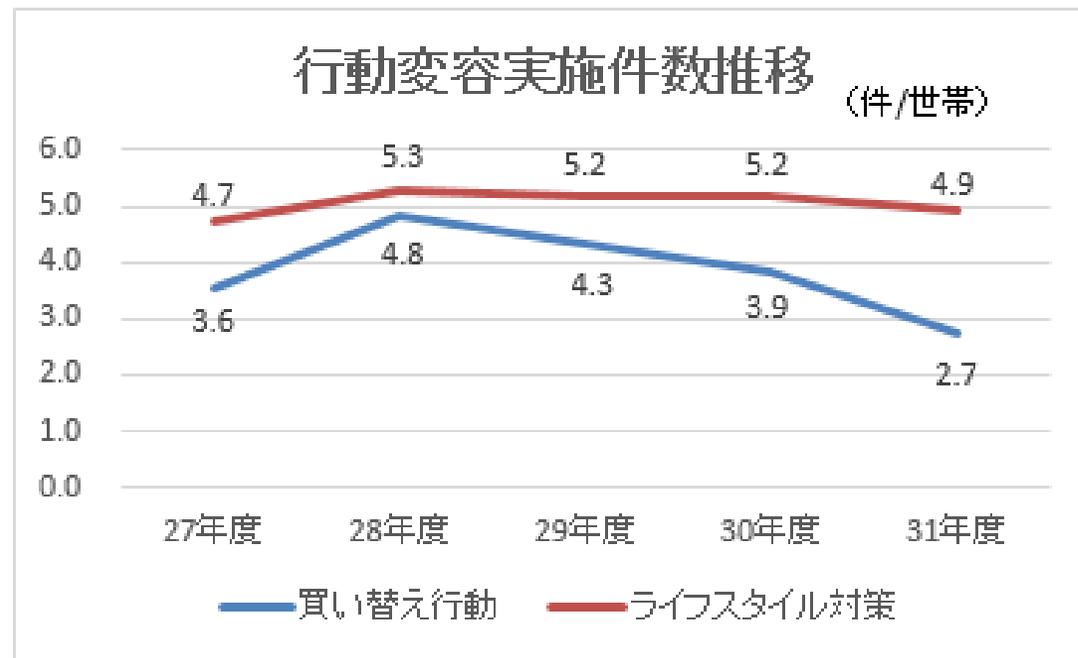
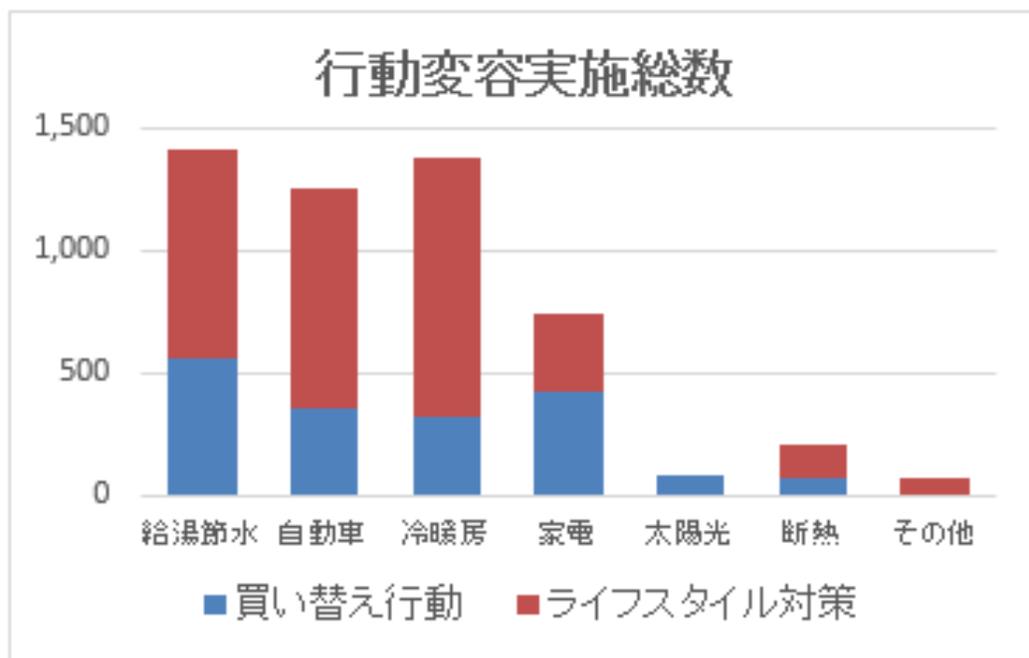
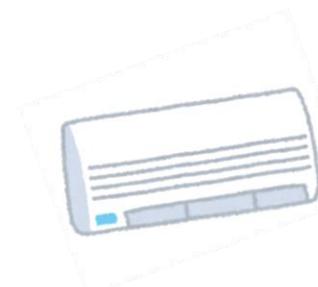


世帯別の診断後光熱費は、5人世帯で最も削減効果があった。受診世帯全体の平均月額光熱費は、電気代12,683円、ガス代2,876円、灯油代649円、車燃料代10,891円となり、合計27,099円となった。



うちエコ診断受診後の行動変容

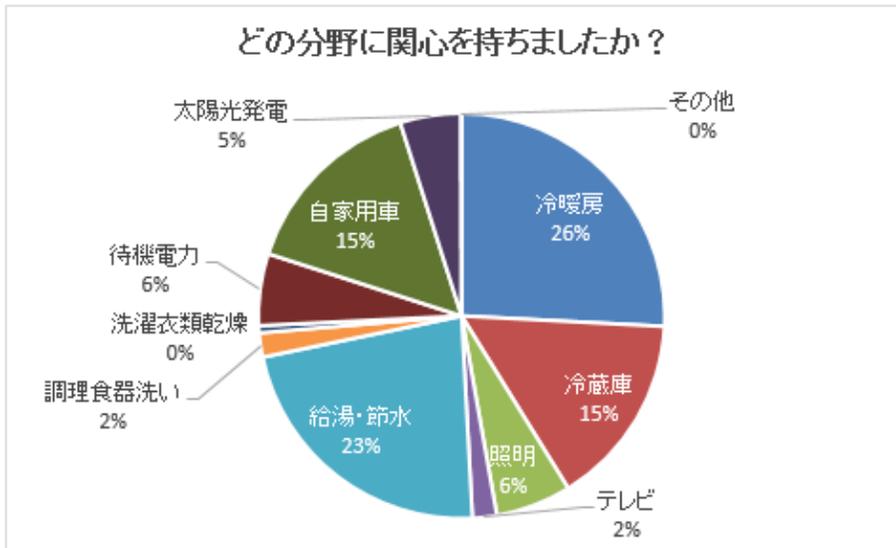
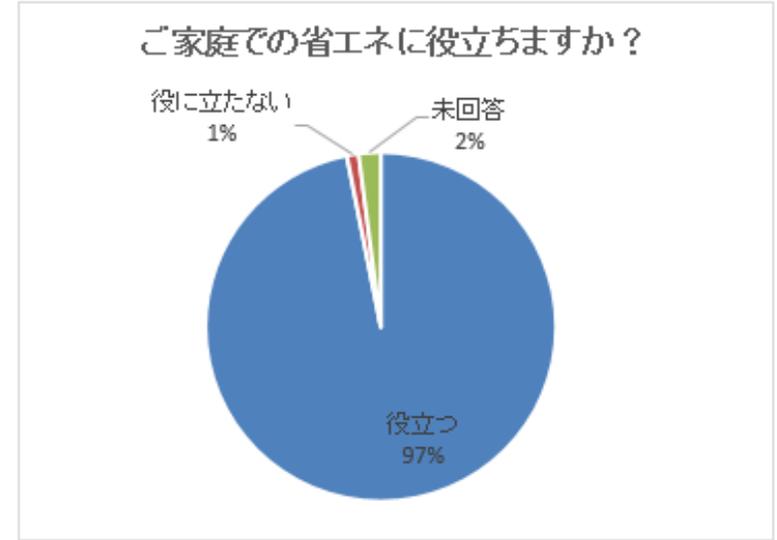
- ・ライフスタイル対策：冷房温度設定を上げる、車の使用頻度を控えるなど
- ・買替え行動：新しい冷蔵庫に買い替える、太陽光パネルを設置するなど
- ・給湯、自動車、冷暖房分野で行動した割合が大きい。
- ・買い替え行動よりもライフスタイル対策の方が実施している件数が多い傾向にある。



うちエコ診断受診者の声



- ・(イベントでの診断にて)事前の準備なしに診断を受けたため、光熱費、水道代等の数字に自信がなかったものの、丁寧に聞き取りを行っていただき、実態に近い内容でチェックして頂けた。現実的な対策やその対策がどの程度CO₂削減につながるか掘り下げて説明して下さったので興味深く聞けたし、行動してみようという意欲にもつながった。
- ・とても素人でも分かりやすく余談(クーラーはつけっぱなしで本当に良いのか等)の質問にも心良く答えて頂きました。近年、台風などの災害が多く真剣に温暖化を考えないとと思います。私達のチリつもで何年、何十年先の未来が良くなったらなと思います。



- ・子どもの夏休みの宿題になると思います、いっしょに受診しました。小4であまり理解できていないのではと思いましたが、後日家で「シャワーは1分短くするんだよね」と発言していました。また、家電の買い替えについて「古いものを大事にすることだけがエコじゃないんだね」という発言もありました。親だけでなく子どもも勉強になったかなと思います。
- ・電気やガスの使い方には気をつけていたが、タイヤの空気圧など新しい省エネの発見がありました。今すぐ取り組めることばかりでしたので、すぐやってみたいと思います。

【参考】 市町への提供データ例

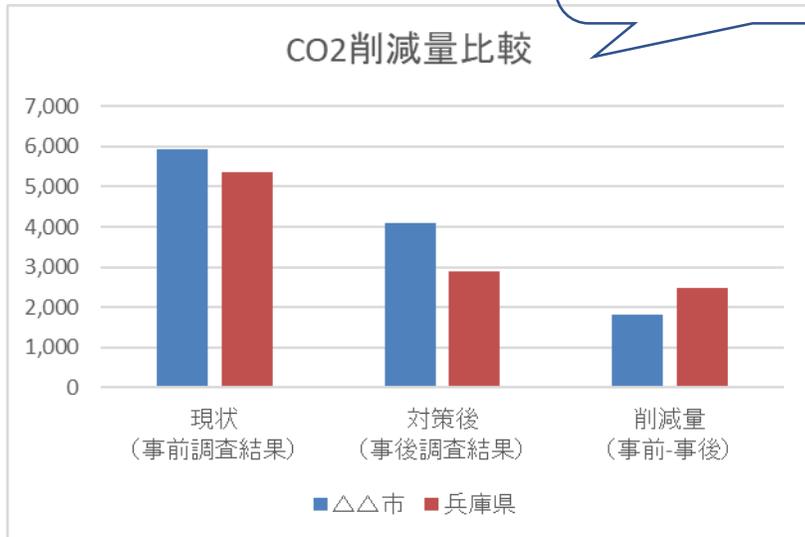
1年間の診断受診件数を提示

診断実施件数

	診断実施件数	事後調査票回答数	事後調査票回答率
兵庫県	2,304	1,411	61%
△△市	87	62	71%

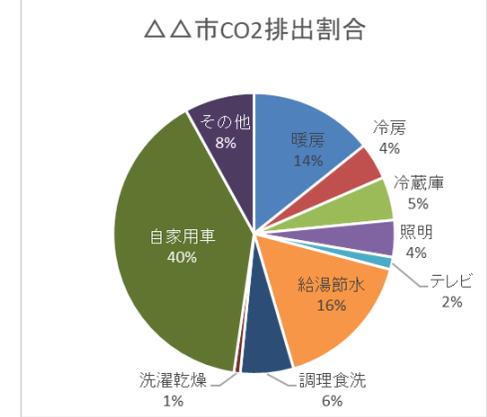
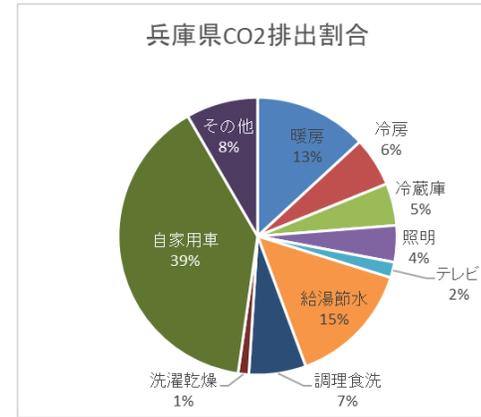
診断後のCO₂削減量比較

診断を受診した世帯のCO₂削減量を比較



CO₂排出量割合内訳比較

CO₂排出割合の内訳から市町の特徴を分析



光熱費比較

世帯別 (表は2人世帯) の電気代、ガス代、灯油代、車燃料費内訳を比較

